

ユニットチェアのバキュームや分離器のメンテナンス

血液や歯科材料、切削片などでユニット内部は汚染されます。これら汚れによるバキュームハンドピース、ホース、分離器および排水管の機能低下を防ぐため、定期的なメンテナンス（除菌、消臭、洗浄）が必須となります。



Orotol plus® BIOCLEAN® オロトルプラス バイオクリーン

吸引システムの除菌
▶ 毎日の洗浄除菌

「オロトルプラス」及び「バイオクリーン」は吸引システムとユニットチェア内の配管や分離器の除菌、消臭、洗浄に使用します。作用範囲：バクテリア、結核菌、真菌類、ウイルス



毎日1~2回、昼休み前や診療終了後に洗浄除菌を行ってください。

アルカリ性



使用前に製品のボトルラベルを読んでください。「MD555 フロークリーナー」を使用した場合、4時間以上あけて「オロトルプラス」及び「バイオクリーン」を使用してください。

MD555 cleaner フロークリーナー

吸引システム強力洗浄
▶ 週2回の洗浄

「MD555 フロークリーナー」は、吸引システムとユニット内の配管や分離器の強力洗浄に使用します。歯面清掃パウダーやペースト、配管内の沈殿物、固着物、付着物に強い効果を発揮し、詰まりを防ぎます。



週に2回、昼休み前に洗浄を行ってください。

パウダージェットを頻繁に使用している場合、または使用状況により汚れがひどい場合は、毎日洗浄を行ってください。

酸性

OroCup オロカップ

活用容器
希釈液を作り、吸引させる

オロカップはメンテナンスを行うときに使用します。カニューレ（バキュームチップ）などをバキュームハンドピースから取り外し、カップ内に対応する吸引アダプターを取り付け接続します。1本から3本まで同時に吸引できます。手順は下記参照



対応アダプターを取り付け※

Ø16 mm 固定

吸引アダプター

Ø16 mm

Ø6 mm

Ø11 mm

1個

2個

1個

※取外し：側面を押す／取付：接続部分に合わせて押す

1 水で下洗い



より高い効果を得るため、洗浄除菌作業前に各ユニットで2ℓの水を吸引させます。

2 希釈液を作製



ユニット	Orotol/Biocl.	MD555
1台	1ℓ → 1杯	1ℓ → 2½杯
2台	2ℓ → 2杯	2ℓ → 5杯

キャップを外して、オロカップに水と濃縮液を入れます（上の表を参照）。キャップを戻し、オロカップを少し振って攪拌してください。

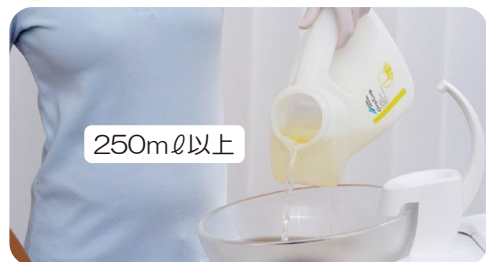
3 希釈液を吸引



ユニット1台目立てて吸引
ユニット2台目寝かせて吸引

バキュームと排唾管のハンドピースをオロカップに差し込み、各ユニットに希釈液1ℓずつを吸引させます。

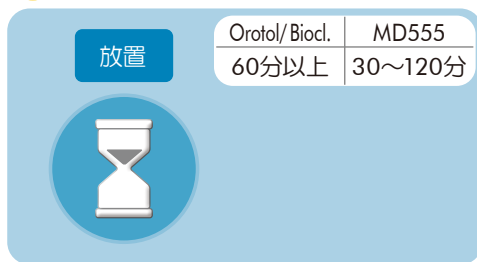
4 スピットンへ注入



250ml以上

スピットンへは、希釈液を作製し250ml以上流してください。

5 作用時間



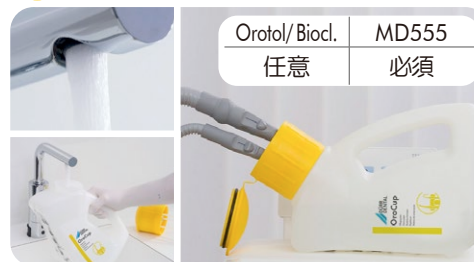
放置

Orotol/Biocl.	MD555
60分以上	30~120分

オロトルプラス/バイオクリーン：60分以上放置してください。次回の診療までそのままにしても構いません。

MD555：30分以上、最大120分放置してください。120分以上は放置しないでください。

6 仕上げの水洗い



Orotol/Biocl.	MD555
任意	必須

オロトルプラス/バイオクリーン：60分以上放置後、ユニット1台につき水2ℓを吸引させてください。

MD555：最大120分放置後、ユニット1台につき水2ℓを吸引させてください。